赤坂氷川神社境内案内

「境内のみどころ」

御社殿は、徳川吉宗公により享保十四年（一七二九年）に建立されました。幾多の戦災や震災を免れ、建立当時の姿を今に伝えています。

境内には、幕末の志士 勝海舟が名付けた四合稲荷（しあわせいなり）や、樹齢四五〇年を数える大銀杏、さらには都内神社最古の石造狛犬（※）など、歴史ある文化財が点在しています。（※狛犬は中門脇にございます）

都心にありながら緑豊かな鎮守の杜を、どうぞごゆっくり散策してください。

御社殿
ご祈祷・結婚式控室
社務所
赤坂氷川祭展示場
四合稲荷
中門
練塀
桶新稲荷
手水舎
三の鳥居
山口稲荷
二の鳥居
西行稲荷
一の鳥居
包丁塚
大銀杏
太鼓橋
お手洗い
九神社
一の鳥居（南）
駐車場
力石

詳細はWebサイトにてご案内しております。
Please visit our website for information.

日本語　English